



栃木県公報

平成25年
3月29日(金)
号外
第42号

目次

規 則

- 鳥獣保護区等に設置する標識の寸法を定める条例施行規則の制定..... 1

規 則

栃木県規則第四十一号

鳥獣保護区等に設置する標識の寸法を定める条例施行規則を次のように定める。

平成二十五年三月二十九日

栃木県知事 福田 富一

鳥獣保護区等に設置する標識の寸法を定める条例施行規則

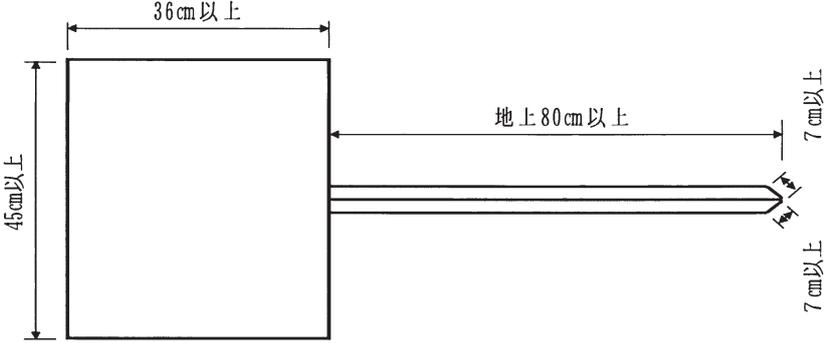
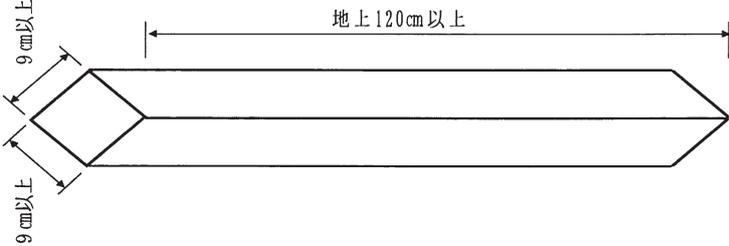
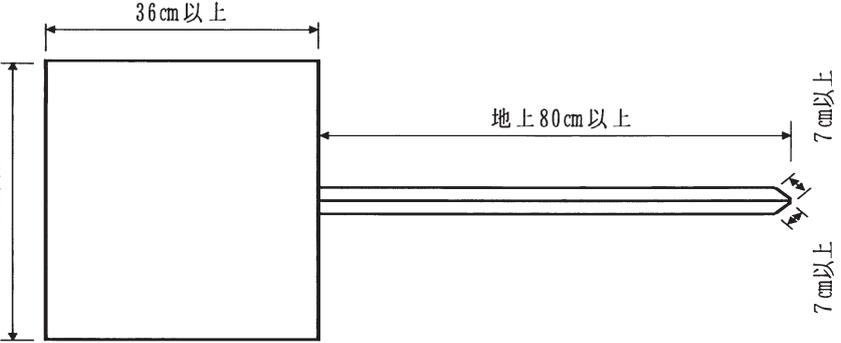
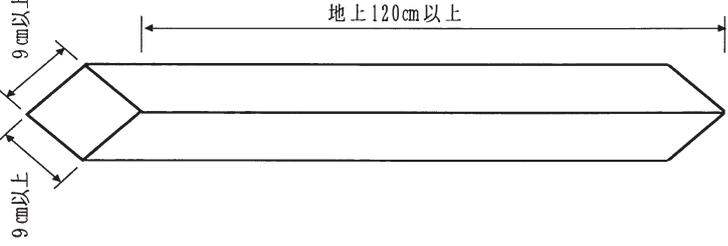
鳥獣保護区等に設置する標識の寸法を定める条例（平成二十四年栃木県条例第五十号）の規定により規則で定める鳥獣保護区等に設置する標識の寸法は、別表のとおりとする。

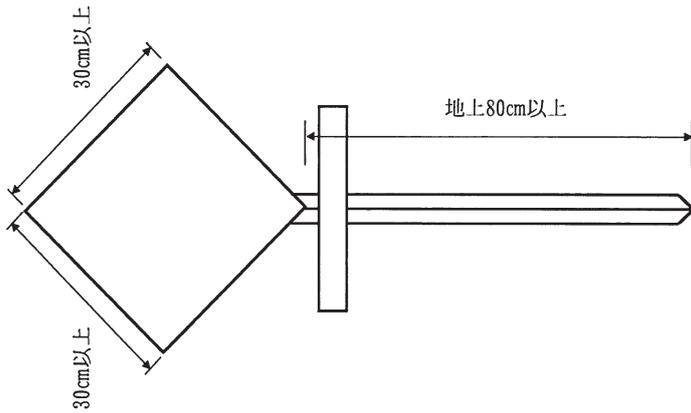
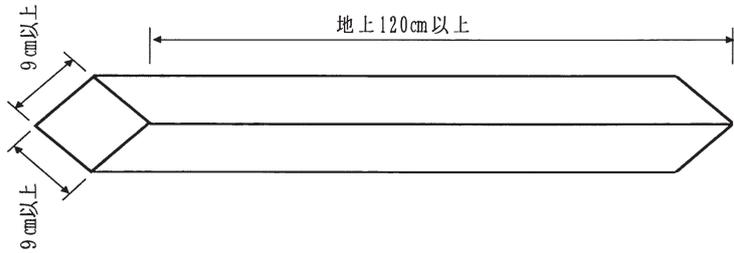
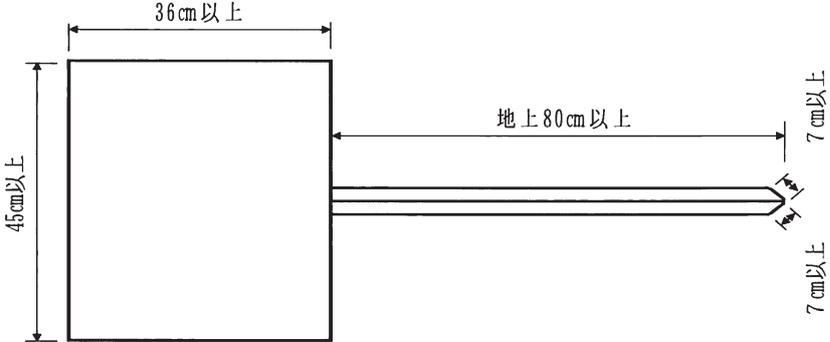
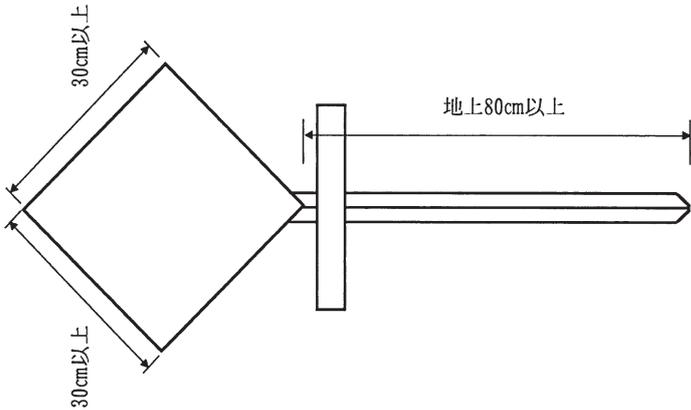
附 則

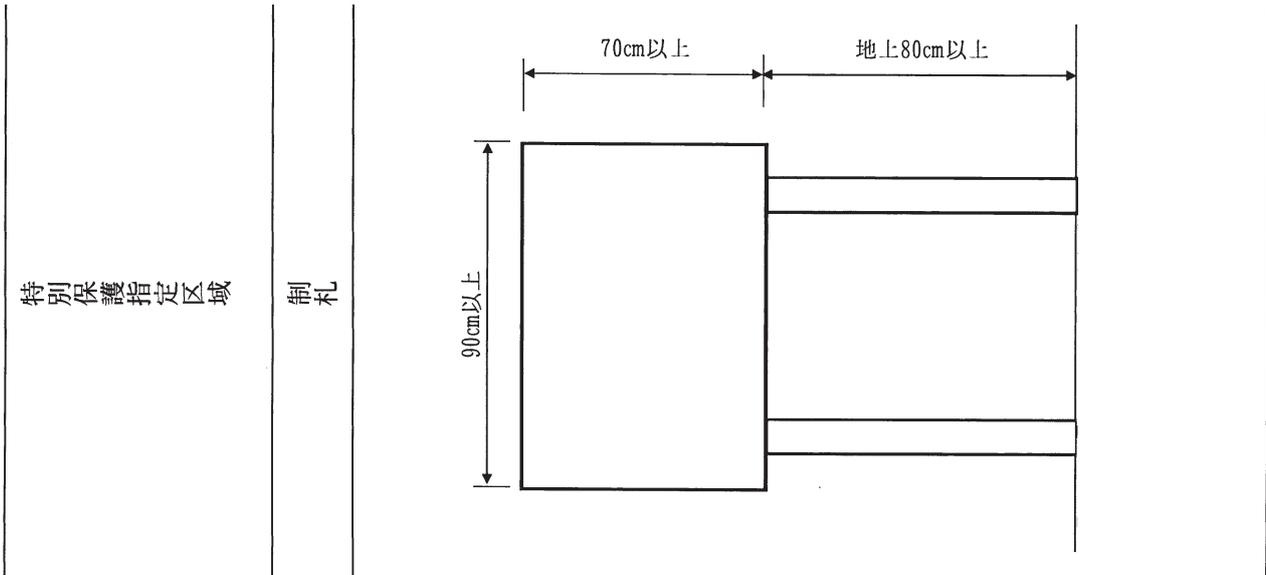
この規則は、平成二十五年四月一日から施行する。

別表

標識を設置する区域	区分	寸 法
指定猟法禁止区域	制札	
	標柱	

鳥獣保護区	制札	 <p>45 cm以上</p> <p>36 cm以上</p> <p>地上 80 cm 以上</p> <p>7 cm 以上</p> <p>7 cm 以上</p>
特別保護地区	標柱	 <p>9 cm 以上</p> <p>9 cm 以上</p> <p>地上 120 cm 以上</p>
	制札	 <p>45 cm 以上</p> <p>36 cm 以上</p> <p>地上 80 cm 以上</p> <p>7 cm 以上</p> <p>7 cm 以上</p>
	標柱	 <p>9 cm 以上</p> <p>9 cm 以上</p> <p>地上 120 cm 以上</p>

休猟区	制札	
特定猟具使用禁止区	標柱	
特定猟具使用制限区	制札	
特定猟具使用制限区	制札	



備考

- 1 指定猟法禁止区域、休猟区又は特定猟具使用制限区域の区域内に設置する制札を支柱を用いず立木竹等に固定させる場合にあつては、当該制札の地上からの高さは八十センチメートル以上とする。
- 2 1の規定にかかわらず、制札について、既存工作物を利用した効果的な設置ができる場合であつて、当該制札を容易に視認できるときの当該制札の地上からの高さその他の寸法については、この表に定める寸法によらないことができる。
- 3 鳥獣保護区、特別保護地区又は特定猟具使用禁止区域の区域内に設置する制札の支柱の太さの寸法は、木材を使用する場合の寸法とし、鉄材等を用いる場合であつて木材と同程度以上の強度があるときは、この表の寸法によらないことができる。

(自然環境課)